令和３年９月前半　支持政党なしTOKYO発行（発行人：吉田つとむ）　月２回刊(vol.22)

若い世代の育成に全力をささげる

支持政党なしTOKYO都民代表（前町田市議）

吉田つとむ

ブログ　個人HP

メールは左記を読込して送信

インターン生募集中
社会見学・体験勉強

インターン体験記①只野 里奈

日本青年館では、その歴史や取り組んでいる公益事業、法人についてのお話などを伺いました。特に一般財団法人や公益財団法人、NPO法人の違いについて学ばせていただいたことは、就職先を考えるための勉強になりました。また、日本青年館の「図書・資料センター」では戦前・戦後期の貴重な地域青年団資料を所蔵しているというお話を伺いました。その際、私が所属している歴史文化学科の教授がこれらの資料の整理を協力していたと知り、歴史文化学科と日本青年館の意外な繋がりに驚きました。

日本青年館の「青少年活動への支援」、「郷土芸能の振興」といった取り組みは日本の将来をつくるための大事な取り組みであると感じ、その理念に感銘を受けました。

初めてのインターンシップということで緊張しましたが、普段なら行けないような場所に行き、普段なら聞けないようなお話を聞くことができ、本当に有意義な時間を過ごすことができました。

第48期：只野 里奈（昭和女子大2年生）

インターン体験記②西村 彩香

中野区の稲垣淳子議員とのお話では、普段はお聞きすることができないような為になるお話をたくさんお聞きすることができました。今までの経歴や大変だったこと、大事だと思うことなど幅広く伺うことができました。特に印象的だったことは学生生活の過ごし方や人との縁の重要性などについてです。以前から私も人の御縁はかけがえのない大事なものであると思っていたため、改めて重要性を確認することができました。

第48期生：西村 彩香（昭和女子大学3年生）

私は今回、初めて女性議員の方とお話をしました。今まで私の中で勝手に思い浮かべる女性議員像は男性に劣らない強さや逞しさを持ち、話しにくい印象を抱いており、一般大学生が関わることはないと思っておりました。しかし今回このような貴重な機会を与えてくださり、稲垣淳子議員とお話してみると、今まで勝手に抱いていた女性議員像とは全く異なり、とてもお話しやすく、素敵な方だと思いました。

★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、多数の体験者が実社会で活躍中。

★ インターン生に政治活動の参加は一切求めず、あくまで社会勉強・見学のメニューです。

◎このレポートは、吉田つとむが市議会議員の時から継続して発行するものです。

令和 3 年 9 月前半　支持政党なし TOKYO 発行（発行人：吉田つとむ）　月 2 回刊(vol.22)

良識ある保守主義・情報公開

支持政党なし TOKYO 都民代表（前町田市議）

吉田つとむ

＜編集発行＞
支持政党なし TOKYO
〒194-0011 町田市
成瀬が丘 1-14-12
サンホワイト E103-13
自宅 042-795-7361
FAX 042-795-2726
yoshidaben@gmail.com

インターンシップが好評
若者育成・就業支援

新型コロナの規制基準変更

東京では、4 回目の新型コロナの緊急事態宣言が延長され、オリンピックが終了しても、一瞬の時期も休むことなくパラリンピックの終了後の 9 月 12 日までさらに延長されています。結果的に見ると、緊急事態宣言下でなかったのは、都議会議員選挙の期間のみでした。こうしてみると、都民の生活感覚で「緊急事態」をその言葉自体の意味で理解できる人は、もう一人もいないと言えるでしょう。

政府は、その宣言発出根拠に新規感染者数に重点を置くことから、重症者用の空きベット数の比率に重点を移すこと（医療提供体制の負荷数値）にしましたが、それ以上に、自宅待機者数や死亡者数の推移を明記して公表した方が、都民が持つべき緊張感の醸成には相応しいのではないでしょうか。現状の悲惨さは、救急車が出動しても、搬送する場所が見つからないことや、自宅待機を強いられる中で死亡者がでることに表れているのではないでしょうか。

突然な児童・生徒のパラ観戦

これは 2020 年開催時点で予定された児童・生徒のオリンピック競技観戦プログラムでしたが、1 年延期に伴い、私が町田市の教育委員会に問い合わせた際には予定資料が無いと言っていたものです。

今回のオリンピックが無観客で開催されたこともあって、児童・生徒の観戦も実施されませんでしたが、急遽、パラリンピックでは、小池都知事がそれを実施したいということになりました。新型コロナのデルタ株が大半になり、ラムダ株が新たな登場し、児童・生徒への感染が懸念されることだと思っていますが、東京都の教育委員も出席者全員が児童・生徒のパラ観戦の実施には慎重意見でしたが、小池都知事は諮問事項ではなく、都の報告事項だとしました。（町田市はパラチームの事前キャンプ練習の観戦を実施）

他方で、小池都知事は、都立学校の修学旅行を中止とする方針を明らかにしており、その趣旨の一貫性のなさは、到底まともな政治家とは思えないものがあります。

★「支持政党なし TOKYO」は、支持政党を持たない、持ちたくない人の意見を代弁します。
★「良識ある保守主義」は、既存の社会体制を前提に法治主義のよる秩序を重視し、柔らかい思考にもとづいて議論をする立場です。

●吉田つとむは都議選に挑戦し 6 位（15543 票）、市議会で過去 3 期連続トップ当選